



就職内定特集



持ち続ける
夢や目標は
身を結ぶ

生活未来科ビジネスキャリアコース
2回生 村木 将敬
農業協同組合内定

受験生の皆さん、こんにちは。
僕は今、卒業式を控えながらもすでに内定先での入社前研修に参加しています。
今回の研修では、大学2年間で学んだ「事前準備・段取り・メモを取る」ことの大切さを再確認しています。このことをしっかり心がけておくと、社会に出てからも前向きに物事に取り組みると実感しました。常に礼儀正しく、大きな声でハキハキと話すことを意識していれば、絶対に成長できます。また、勤勉であることを怠らなければ、努力は必ず報われます。自分自身が、そうだったからです。夢または目標を見つけて、しっかり持ち続けることです。そんな夢や目標があれば絶対に下を向くことはありませんし、結果という実を結びます。皆さんを応援しています。

多くの人を
笑顔にする
介護福祉士に



生活未来科生活福祉コース
2回生 榎 実加
介護老人保健施設内定

私は、介護実習でお世話になった介護老人保健施設に就職が決まりました！
実習の際、本当に利用者の方が必要としている支援は何か、悩むことも沢山ありました。悩めば悩むほど、施設の指導者さんからのアドバイスが耳に入らなくなり、衝突してしまうこともあって、しんどい思いをしました。しかし、時間を置いて考えると、自分の考えが間違っていたわけではなく、指導者さんが言うてくださった意味がスーッと入ってきて、自分に足りない視点を発見できたと感じています。
そんな、ステップアップの機会になった施設で、気持ちをくだった先輩たちに囲まれながら、『多くの方たちが笑顔になるお手伝いができる介護福祉士』をめざして、一生懸命頑張っていきたいと思います！



「ならスイーツコンテスト」2年連続グランプリ受賞

経験からの気づきを
子どもたちに
伝えるために

生活未来科食物栄養コース
2回生 松岡 辰哉
子どものための博物館(大阪)内定

私は、念願であった子どもたちに関われる仕事に就職が決まりました。入学当初は、どんな職場で働きたいかは全く考えておらず、子どもに囲まれて仕事をすることは想像もしていませんでした。
ですが、学内で開催されている親子クッキングや園児たちとの芋掘りなどのイベントに参加するうちに、子どもたちの行動や考え方に驚かされたり、逆に勉強させられる場面が多々あり、とても張り合いを感じました。これらをきっかけに、子どもに触れ合える仕事が見たいと強く思うようになり、こだわりをもって就職活動をしました。
今は子どもに「食」に対して興味・関心を持ってもらうべく、仕事を通して食育活動をしていきたいと思っています。これからも子どもたちと共に成長していければと思っています。



よりよい
保育のために
学び続ける

地域こども学科
2回生 谷村 佳名子
京都 公務員(保育士) 内定

私は、中学の頃からの夢である保育士として就職が決まりました。保育士として働くために資格を取得したいという強い思いから、奈良佐保短期大学に入学しました。保育について学ぶ中で、保育の仕事は自分が考えていた以上に専門的知識が必要とされる職だということを感じました。
また、学外実習で子どもたちと関わり、保育者の方に様々なお話を聞くなかで、保育について深く知ることができ、大変な仕事であると同時にとてもやりがいのある仕事だと思いました。
これからは、在学中に学んだことを保育に活かしながらもよりよい保育のために学び続けたいと考えます。そして、子どもたちの成長を見守りながら、自分自身も成長していきたいと思っています。

2016年度 オープンキャンパス日程決定

4/29(金・祝)・5/29(日)・6/19(日)・7/24(日)・8/20(土)・9/11(日)

※詳細は、HPをご覧ください。